

実践記録

学校 / 学年	小学校 / 4 年	
教科等：単元名	インターネットを使うときに気をつけることは何だろう	
キーワード	利用方法 安全	
情報モラル指導 モデルカリキュ ラム表における 目標	分類	☐ 情報社会の倫理 ☐ 法の理解と遵守 ☒ 安全への知恵 ☐ 情報セキュリティ ☐ 公共的なネットワーク社会の構築
	大目標項目数字 大目標項目内容	e：情報を正しく安全に利用することに努める
	中目標項目番号 中目標項目内容	e2-1：情報には誤ったものもあることに気づく
授業会場	☒ パソコン教室 ☐ 普通教室 ☐ 特別教室〔 〕 ☐ その他〔 〕	
学習の目標	調べ学習をするときに、多種多様な情報に惑わされず正しい情報を得る事ができる。	
使用教材	教材名	「情報モラルを学ぼう」
	製作者	海道教育大学旭川校生涯教育課程村田研究室
	入手先（URL等）	http://www.et.asa.hokkyodai.ac.jp/johokyoza/manabou.html

○展開

	学習活動	指導 評価
導入	インターネットができることはどんなことだろう。	インターネットがどのようなものかわかったか。
展開	教材を使いながら、調べ学習をする時に気をつけることを考えよう。	・専門用語がでた場合、補足説明する。 気をつけることを考えられたか。
おわり	本時で感じたこと、これからインターネットを使う際に気をつけることは何か。	インターネットをする際、気をつけることが理解できたか。

○授業の成果

- ・4年生ということもあり、普段のパソコンの利用は少ない。しかし使い方をはじめ、気をつけることも理解できた。

○指導のポイント・留意点

- ・インターネットで、できることはたくさんあるということを理解させる。
- ・インターネットは便利な面もあれば、調べ方で危険なこともある点もおさえる。